東京農業大学　東日本支援プロジェクト（地域環境科学部森林総合科学科）
　シンポジュウム＆報告会
「南相馬市の山林における放射線量の測定結果」（2012－2014）

１．日時　2015 年 2 月 19 日（木）18:00～19:30
２．場所　南相馬市民情報交流センター大会議室　＜入場無料＞
３．報告　森林総合科学科（上原　巌・中村幸人・橘　隆一・瀬山智子）
４．主旨・内容

2011（平成 23）年 3 月 11 日の東日本大震災による広範囲にわたる大規模な津波，さらにその後発生した東京電力福島第一原子力発電所の事故により，福島県内は甚大な被害を受けました。原発事故は，当初はレベル４の報道がなされながら，後にレベル７（深刻な事故）に修正された国際的，歴史的にも重大な事故でした。福島県の海岸部は津波による被害を，山間部，平野部は放射能汚染による被害を受け，特に森林は，放射性降下物質のシンクとなっていることも指摘されています。今回の震災被害の特徴は，広範囲に及ぶ甚大な津波被害とともに，目に見えない放射能汚染に対する大きな不安があることであるとも言えます。

そこで，本プロジェクト研究では，福島県南相馬市の山林を主な対象地とし，複数の調査地を設けて様々なサンプルを採集し，放射線量の測定を 2012 年～2014 年までの３年間継続実施しました。その結果をご報告いたします。

５．お問い合わせ先

東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科 教授　上原　巌
電話：03－5477－2268　　メール　bigrock1964@hotmail.com